



遠晴の丘

由利本荘市立子吉小学校学校だより 第31号 令和2年11月6日発行

<教育目標>

「ふるさとを愛し 明るい未来を切り拓く 子どもの育成」
～ かしこく ゆたかに たくましく ～

IV:振り返りと充実

前期の振り返りをまかし、後期のめあてに向かってレベルアップを図ろう。



“立冬” 冬が駆け足で・・・

朝夕めっきり冷え込むようになりました。毛糸の帽子や手袋を身に付け、厚手のジャンパーを着ている子どもの姿が見受けられるようになりました。

教室でも暖房をつけるようになりましたが、換気のために窓を少し開ければなしにしていたり、換気の回数を増やしたりすることになりますので、自宅のような“ぬくぬく”という状態にはなりません。下着を必ず身に付け、寒さを訴えるようであれば襟ぐりの詰まった衣類にし、自分で調整できるよう重ね着を工夫していただきたいと思います。

冬に向けてコロナやインフルエンザの感染拡大が心配されていますが、子どもたちが健康な学校生活が送れますよう、学校ではできるだけ3密を回避し、マスクの着用や手洗いを徹底できるように努めていきます。ご家庭でもこれまで通り、毎日の検温と発熱等かぜの症状がある場合には登校させないことへのご協力をよろしくお願いたします。また、簡単に病気にかからないようにするため、免疫力を高める必要があります。「十分な睡眠」、「バランスの取れた食事」、「適度な運動（この部分は学校でできると思っています）」も併せてお願いします。明日は今年度1回目の「アウトメディア・デー」の取組があります。睡眠時間を確保する意味でも、メディアとの向き合い方・家庭での約束等についてご家庭で話し合ってみてください。

要請訪問

11月5日（木）は指導主事の先生をお迎えし、5年生理科「物のとけ方」の授業を参観し、研究会を行いました。5年生はメスシリンダーで50mlの水を量りとり、食塩とミョウバンをそれぞれにすり切り1杯ずつ溶かす実験をしながら、物の溶け方には限度があるのか、物によって溶け方に違いがあるのかを探って行きました。グループで分担した自分の役割をしっかりと務め、溶けたかどうかをみんなで確認し、協力しながらよい雰囲気での学習できていました。

理科の観察や実験は、子どもたちにとって意欲をそそる楽しいものです。しかし、その結果からどんなことが言えるのか、どんなきまりがあるのかを考える部分が弱いところです。子どもたちの様々な気づきを関わらせながら、表現させ、問題解決できるようにしていくことの大切さを再確認したところです。



防犯教室

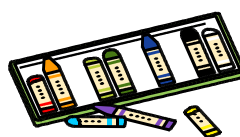
11月6日（金）に、由利本荘警察署の署員、スクールサポーターをお迎えして防犯教室を行いました。ねらいは「不審者の侵入や不審者・野生動物との遭遇等の非常災害の発生に対して、自他の生命を尊重し、安全を確保するための適切で敏速な判断・対処・行動ができるようにすること」です。下学年は2校時に、上学年は、さらに「正しく判断してインターネットを利用できること」もねらいに加え、3校時に実施しました。体育館に集まる際は、どちらも校内に不審者が侵入したことを想定して危険から身を守るための避難という形をとりましたが、下学年も上学年も真剣な行動が出来ていてお褒めの言葉をいただきました。

近年野生動物の目撃情報や被害が多く報告されています。ここ子吉地区でも心配は尽きません。大人と違って子どもたちの体は小さいですから、動物には興味をもっても近づかない、そっと遠ざかる以外は身を守る手段はないようです。危険から離れるようにお話がありました。

下学年は「いかのおすし」の言葉についての確認、不審者に声をかけられたり車に誘われたりしたときのために大きな声で助けをを求める練習をしました。一人では大きな声を張り上げることが難しいと気付くことができました。上学年ではDVD「自画撮りした写真の送信」を通して、ネットトラブルについて考える時間となりました。講話の中で、インターネットの6つの約束を教えてくださいました。①人を傷付けない ②知らない人には自分の情報を教えない ③サイトを通じて知り合った人には絶対に会わない ④人のパスワードを絶対に使わない ⑤インターネットで困ったことは、すぐに大人に相談する ⑥違法なファイルをダウンロードしない です。講話は「自分の命は自分で守る」ためには、毎日の生活、善悪の判断がきちんとできることが大切だと締めくくられました。生活の基本がすべてにつながっていきます。



受賞おめでとうございます



日韓児童交流絵画コンテスト

【入選】	1年	小幡	**	「だいすきはなびたいかい」
	2年	佐々木	**	「なまはげだいこ」

さようなら これまでありがとう！

11月13日（金）をもって5年大澤***さん、大澤***さん、2年銭**さんが中国へ転居することになり、子吉小学校からさようならすることになりました。今後容易に再会することはできないかもしれませんが、子吉小学校のこと、みんなのことを忘れないでほしいと思います。どこにいてもお元気です！たくさんの友達をつくってがんばってくださいね。

